愛媛県感染症情報

平成24年3月9日(H24.No5) 愛媛県感染症情報センター 愛媛県保健福祉部健康衛生局健康増進課 愛媛県立衛生環境研究所

http://www.pref.ehime.jp/

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第8週22.5人から第9週16.9人と減少しました。地域別の推移をみると、今まで患者数の多かった西条地区で、第8週45.9人から第9週24.8人と大きく減少しましたが、依然として東予地域全体とともに松山市では警報の継続基準値を超えており、患者数の多い状態が続いています。報告患者の年齢構成は、第6週から第8週にかけて60歳以上の割合が高くなっていましたが、第6週4.9%、第7週6.3%、第8週5.4%)第9週は2.5%に低下し、第5週以前と同程度に戻りました。学校等における集団発生(学級閉鎖等)の報告は第8週18施設、第9週13施設と減少しています。例年、A型の流行の後にB型による流行が4月頃まで続く傾向があり、東予や中予の医療機関から、迅速検査でB型が増加しているとの情報も寄せられています。重篤に陥りやすい高齢者や集団発生には注意が必要です。感染予防のため、外出後や食事の前の液体せっけんを使用した手洗いや、人ごみでのマスク着用を励行してください。また、感染拡大を防ぐため、症状のある方はマスクを着用するなどの咳エチケットに努めてください。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第8週10.1人、第9週10.6人と横ばいで、例年同時期と比較してやや少なめで推移しています。地域別では、中予で比較的多くみられます。病原体は、ノロウイルス、サポウイルスに加え、今シーズン初めてロタウイルスが検出されました。これからロタウイルスによる胃腸炎が増加する時期です。液体せっけんを使用した手洗いなど、感染予防を心がけてください。

RS ウイルス感染症は、東中予を中心に発生し、今治地区と松山地区で多くみられます。A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、松山地区で多くみられます。水痘は、県内各地で発生し、宇和島地区でやや多くみられます。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症(結核は除く)

今回、届出はありませんでした。

*第5週に報告のあった麻しん(検査診断例、40歳代)は、遺伝子検査及び血清学的検査の結果から麻しんではないと判断され、第8週に取り下げられました。平成24年に県内で麻しん患者の発生は確認されていません。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

疾 病 名	愛媛県推移	県 内 の 傾 向
インフルエンザ	16.9	西条地区で減少。松山市と八幡浜地区でやや増加。
RS ウイルス感染症	1.1	東中予で発生。今治地区と松山地区で多い。
A 群溶レン球菌咽頭炎	→ 2.2	松山地区でやや多い。
感染性胃腸炎	→ 10.6	中予でやや多い。今季初めてロタウイルスを検出。
水痘	→ 1.9	増減を繰り返しながら横ばいで推移。宇和島地区でやや多い。
伝染性紅斑	→ 0.5	四国中央を除く各地区で散発。
流行性角結膜炎	→ 1.8	県内各地で散発。今治地区と八幡浜地区で多発。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ : ピークは過ぎて減少してきていますが、まだみられます。B 型の方が多いようです。(東予)

横ばい状態で続いています。全体的にはA型は減少、B型は増加傾向です。流行初期にあまり出

てなかった学校で増加している所があります。(中予)

宇和島地区では明らかに減少しました。重症例もありません。当院小児科では B 型は数例のみ

でした。(南予)

RS ウイルス感染症: 横ばい。新居浜市でみられます。(東予) 引き続きみられますが、多くはありません。(中予)

わずかです。(南予)

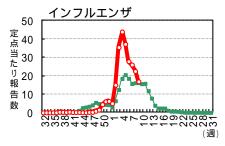
A 群溶レン菌咽頭炎 : 定点からの報告はありませんが、第9週に周桑地域の一部で溶連菌感染症が多いようです。(東予)

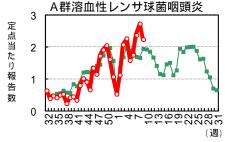
引き続きみられます。(中予) 少数です。(南予)

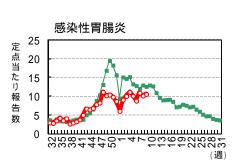
感染性胃腸炎:引き続き見られます。年長児や成人で嘔吐が主症状の例が多いようです。(中予)

流行性耳下腺炎: 施設によっては集団発生がみられるようです。(中予)

過去30週の動向 (一一:過去30週の動向、一:過去10年の平均)







2月上旬に採取された不明熱患者検体からアデノウイルス1型が分離されています。また、2月中旬から下旬に採取された不明熱患者検体からエンテロ様ウイルスが3例分離され、現在同定中です。

感染性胃腸炎では、2月中旬から下旬に採取された検体(30例)からノロウイルス GII が 10例、サポウイルスが3例、ロタウイルスが1例検出されています。また、ノロウイルス GI とサポウイルスの重複感染が1例ありました。感染性胃腸炎の主要な病原体はノロウイルスでしたが、1月中旬以降はサポウイルスが検出されるようになり、2月下旬には、今シーズン初めてロタウイルスも検出されました。

インフルエンザ分離状況 (集団発生事例、入院症例を除く)

刑」	期間	10月	11月	12月	1週	2调	3调	4週	5调	6调	7週	8调	9调	計
L	地域	10/3	11/3	12/	1/2-	1/9-	1/16-	1/23-	1/30-	2/6-	2/13-	2/27-	3/5-	П
Α	東 予		1		1	4	2	1	2					11
香	中予	2	1	3	2	2	3	3	2	1	1			20
港	南 予						2							2
型	計	2	2	3	3	6	7	4	4	1	1			33
	東 予						1	1	1					3
В	中予													
型	南 予													
	計						1	1	1					3

過去5週 検出病原体

(1月30日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
_	1/20 2/5	±/\ . . 	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	9
5	1/30 ~ 2/5	松山市	不明熱	アデノ1	咽頭ぬぐい液	1
6	2/6~2/12	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
0	2/6~2/12	łα щ III	怨朱任月肠火	サポ	糞 便	1
				ノロ	糞 便	5
7	2/13~2/19	松山市	感染性胃腸炎	サポ	糞 便	1
				ノロ・サポ	糞 便	1
				ロタ	糞 便	1
8	2/20 ~ 2/26	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	3
				サポ	糞 便	1
9	2/27 ~ 3/4	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1

月別病原体検出結果

臨床診断別検出結果(2011年12月以降採取検体)

	検体採取月		20	11		20	12	۵≒
検出	出病原体	9	10	11	12	1	2	合計
	コクサッキーA16	2	2	3				7
	コクサッキーB3	2						2
	コクサッキーB5			5	5			10
	エコー 3		1	1				2
	エコー 6			1				1
_	インフルA香港		2	2	3	24	2	33
ウィ	インフルB					2	1	3
1 ル	RS	2	1	2		2		7
ス	ムンプス	1	1		1			3
	ロタ						1	1
	ノロ		17	11	9	26	16	79
	サポ					6	4	10
	アデノ			1				1
	アデノ1		1			1	1	3
	アデノ2	2	1					3
ı	ウイルス 計	9	26	26	18	61	25	165
	下痢原性大腸菌	3	2	1	1	3		10
νm	サルモネラ O9			4	1			5
細菌	カンピロバクター		1		1			2
	セレウス				1			1
	百日咳菌					1		1
4	細菌 計	3	3	5	4	4		19

	イン	感	百	下	不	合
	インフルエン	染性	日	気	明	
	エン	胃腸		道	-,,	
検出病原体	ザ	炎	咳	炎	熱	計
コクサッキーB5				5		5
インフルA香港	28				1	29
インフルB	3					3
RS				1	1	2
ムンプス				1		1
ロタ		1				1
ノロ		51				51
サポ		10				10
アデノ1					2	2
ウイルス計	31	62		7	4	104
下痢原性大腸菌		4				4
サルモネラ O9		1				1
カンピロバクター		1				1
セレウス		1				1
百日咳菌			1			1
細菌計		7	1			8

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 9 週 (2012.2.27~3.4)

		1)					小	児科定	点					眼科	定点		基	幹定			,	
#	含報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	゚インフルエンザ (入院)		
Ī	四国中央	106	4		1	16		2		1	1		2	-	-			3			四国中	央
保	西 条	248	4	2		44	14		2	2			4								西	条
	A 14	143	13	4	11	34	12		1	2			2		6						今	治
健	松山市	321	4	3	28	206	11	1	9	12		1	9		3	-	-	-	-	-	松山	市
所	松山	67	14	1	27	47	5		2	6			2		1						松	山
別	八幡浜	83			6	24	9		3				5		3			1			八幡	浜
	宇和島	61			10	20	19		1	2			4		1					1	宇 和	島
	愛 媛 県	1029	39	10	83	391	70	3	18	25	1	1	28		14			4		1	愛 媛	県
週 推	1週前	1372	40	11	101	375	46	9	18	20			29		31		1	4		2	1週育	ົ່ງ
移	2週前	1588	21	6	88	403	78	9	23	22		1	36		27			3		4	2週育	່ຖົ
	3週前	1699	34	5	65	325	65	8	19	27			26		23			1		5	3週育	ົ້າ <u></u>
年齡別	6 7 8 9 10-14 15-19	2 11 26 53 55 79 112 106 80 73 78 177 22 25 51 31 22 15 4	6 11 10 4 3 3 1	4 2 1 3	1 3 7 11 13 15 6 8 9 6	1 16 47 38 44 57 37 34 19 16 13 36 5 28	1 5 13 22 6 8 7 5	1 1	1 2 2 4 6 1 1 1	2 11 9 3	1	1	1 1 4 2 5 6 4 2 1 2		1 1 2 1 3			1 1 1		1	0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別 (基幹定点疾患)
定	☑点当たり葬	设 告 数																				
	四国中央	21.2			.3	5.3		.7		.3	.3		.7	-	-			3.0			四国中	央
保		24.8		.3		7.3	2.3		.3	.3			.7									条
1	A 14	170	26	. 0	22	6.0	2/	1		1			1		60	III	ľ	ı	1		^	:4

_	<u> </u>		/ TIX LII X	^																			
		四国中纪	ર 21.	2 1.3	3	.3	5.3		.7		.3	.3		.7	-	-			3.0			四国	中央
ŀ	保	西 急	€ 24.	8 .7	7 .3	3	7.3	2.3		.3	.3			.7								西	条
	建	今 消	à 17.	9 2.6	3.	2.2	6.8	2.4		.2	.4			.4		6.0						今	治
		松山下	18.	9 .4	1 .3	2.5	18.7	1.0	.1	.8	1.1		.1	.8		1.0	-	-	-	-	-	松山	中
	所	松 L	J 9.	6 3.5	.3	6.8	11.8	1.3		.5	1.5			.5		1.0						松	山
	别	八幡湯	ŧ 11.	9		1.5	6.0	2.3		.8				1.3		3.0			1.0			八帽	新
		宇和島	∄ 8.	7		2.5	5.0	4.8		.3	.5			1.0		1.0					1.0	宇 利	自島
	N.	愛媛県	16.	9 1.	1 .3	2.2	10.6	1.9	.1	.5	.7	.0	.0	.8		1.8			.7		.2	愛媛	景

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...

3) オウム病を除(...

5) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

(参考) 保健所別定点数

定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
7	` `	ノフ	ル	I	ン	ザ	定	竔	61	5	10	8	17	7	7	7
小	١	児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
眼	Į		科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定			点	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は3月7日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

⁴⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

愛媛県 定点把握五類感染症 2012年 第 8 週 (2012.2.20~2.26)

		1)					小!	凡科定.	点					眼科	定点		基	幹定				
患	:者報告数	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎 A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	〜インフルエンザ (入院)		
	四国中央	140			1	10	5	3					1	-	-			3			四国中	央
保	西 条	459	2		3	46	10	3	1	1			2		3			1		1	西	条
健	今 治	189	18	7	10	38	2			3			4		8		1				今	治
	松山市	309	6	3	44	189	5	2	10	9			9		9	-		-	-		松 山	市
所	松 山	87	12		29	54	4	1		4			3		1						松	Щ
別	八幡浜	72	1	1	11	17	11		5	3			3		10						八幡	浜
	宇和島	116	1		3	21	9		2				7							1	宇 和	島
	愛 媛 県	1372	40	11	101	375	46	9	18	20			29		31		1	4		2	愛 媛	県
週 推	1週前	1588	21	6	88	403	78	9	23	22		1	36		27			3		4	1週前	j
移	2週前	1699	34	5	65	325	65	8	19	27			26		23			1		5	2週前	ĵ
	3週前	2272	46	8	59	373	59	10	17	20			36		29		1			9	3週前	<u>j</u>
年 齢 別	0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁴⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁵⁾ 80-	3 9 51 65 82 112 123 114 90 103 91 241 32 67 40 43 31 18 25	6 9 10 4 5 5 1	1 4 1 3 1 1	1 6 12 11 20 16 9 5 8 13	1 9 38 27 38 46 40 51 19 49 5 19	1 1 6 10 11 6 1 3 4 2 1	5 3	1 2 5 4 4	11 9			2 3 7 7 3 2 3 2		2 2 2 1 1 2 2 5 5 2 7		1	1 1 1 1		1	0 1-4 5-9 10-14 15-19 20-24 25-29 30-34 35-39 40-44 45-49 50-54 55-59 60-64 65-69 70-	年齢別 (基幹定点疾患)
定	 :点当たり幸			I	1				1				1		1	<u> </u>			1			
ſ	四国中央	28.0			.3	3.3	1.7	1.0					.3	-	-			3.0			四国中	央
保	西 条	45.9	.3		.5	7.7	1.7	.5	.2	.2			.3		3.0			1.0		1.0	西	条

	<u> </u>	<u> </u>		`																	
Ī		四国中央	28.0			.3	3.3	1.7	1.0		-	.3					3.0		_	四国	国中央
1	呆	西 翁	45.9	.3		.5	7.7	1.7	.5	.2	.2	.3	3	3.0			1.0		1.0	西	条
1	建	今 治	23.6	3.6	1.4	2.0	7.6	.4			.6	.8	8	3.0		1.0				今	治
ľ		松山市	ī 18.2	.5	.3	4.0	17.2	.5	.2	.9	.8	.8	3	3.0	-	-	-	1	-	松	甲
1	折	松 山	12.4	3.0		7.3	13.5	1.0	.3		1.0	.8	1	.0						松	山
5	引	八幡浜	10.3	.3	.3	2.8	4.3	2.8		1.3	.8	.8	10	0.0						八	幡 浜
		宇和島	16.6	.3		.8	5.3	2.3		.5		1.8							1.0	宇	和島
Г	変	愛媛 県	22.5	1.1	.3	2.7	10.1	1.2	.2	.5	.5	.8	3	.9		.2	.7		.3	愛	媛 県

¹⁾ 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除(...

2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除(...

3) オウム病を除く.

(参考) 保健所別定点数

<u> </u>	/ 1/1/1	~	73374	-////	~											
定				点				数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
1	ン	フ	ル	I	ン	ザ	定	竔	61	5	10	8	17	7	7	7
小		児		科		定		沪	37	3	6	5	11	4	4	4
眼			科		定			点	8	-	1	1	3	1	1	1
基			幹		定			竔	6	1	1	1	-	1	1	1

注)表中の報告数は2月29日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

⁴⁾ 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上.

⁵⁾ 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上.

愛媛県 全数把握感染症 2012年 第8、9週 (2012.2.20~3.4)

		類型	1 =	類		=	類感染	於症									D	口類原		F															五類	感染	症						$\overline{}$
		疾病名	(1)急性灰白髓炎	(2) (2) 結核	(1) コレラ	(2)細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4) 腸チフス	(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	(3) A型肝炎	(4)エキノコックス症	(6) オウム病	(10) Q 熱	(12)コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	- (19) つつが虫病	(20)デング熱	(24)日本紅斑熱	(25)日本脳炎	(29)ブルセラ症	(33) ボッリヌス症	(34) マ ラ リ ア	(36) ライム病	(39) 類鼻疽	(40) レジオネラ症) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41) (41	(1) アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4)クリプトスポリジウム症	(5)クロイツフェルト・ヤコブ病	6)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7)後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10)先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(感染症)が、ショマイシン耐性黄色ブドウ球菌	(14)バンコマイシン耐性腸球菌感染症	(14-2) 風 し ん	(14-3) 麻 し ん
	2	愛媛県		13																																							
第		四国中央																																									
8		西 条																																									
9	保	今 治		2																																							
週	健昕	松山市		4																																							
9週報告数	保健所別	松 山		3																																						1	
数		八幡浜		4																																							
		宇和島																																								1	
		9週		6																																							
週 推 移	愛 媛	8週		7																																							
移	媛	7週		5																																							
		6週		6																																							
	130	愛媛県		53													1									1		1					2	2				2					
2		四国中央		2																													1										
0		西条		4																																		1				 	
2	保健	今 治		7																																							
年累積	保健所別	松山市		21													1									1		1						1				1					
積	別	松山		4																													1	1									\sqcup
数		八幡浜		9																																							
		宇和島		6																																							

[・]表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。 ・医療機関からの診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(3.7集計)

全国 定点把握感染症 2012年 第7、8週 (2012.2.13~2.26)

(定点当たり報告数)

			小児科定点													定点	基幹定点							
			インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎 A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギー ナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎				
	愛	媛県	26.0	.6	.2	2.4	10.9	2.1	.2	.6	.6		.0	1.5		3.4			.5					
	近	香川県	36.2	.5	.1	.9	7.0	1.3	.5	.4	.6	.0		.4		.3	.2		.4					
	:	徳 島 県	35.4	1.0	.3	2.0	6.4	1.3		.4	.8			.7				.2	.2					
	県	高 知 県	22.0	1.8	.3	2.5	5.6	.8		.5	.4	.1	.0	.5		.7	.3		.4					
7	全	国 国	35.4	.4	.2	2.4	7.4	1.5	.1	.2	.5	.0	.0	.5	.0	.6	.0	.0	.8	.0				
	北	海 道	41.4	.6	.2	4.1	3.8	1.3	.2	.1	.3	.0	0.	.1		.6			.3	.0				
週	東	1 北	35.9	.3	.2	3.1	5.5	1.6	.1	.2	.5	.0	.0	.8		.5			1.5	.0				
	関	東	42.5	.2	.2	2.1	7.0	1.3	.1	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.9	.0	.0	1.1	.1				
	甲化	言越北陸	33.0	.2	.5	3.4	9.4	1.9	.3	.3	.4	.0	.0	.7	.0	.5			.6	.0				
	東	海	24.9	.4	.2	1.8	6.7	1.2	.1	.1	.4	.0	.0	.6		.2			.9					
	近	畿	28.0	.6	.1	1.6	6.7	1.5	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.2	.0	.0	.6					
	中	国四国	28.3	.7	.3	1.9	8.4	1.4	.1	.4	.5	.0	.0	.6		.8	.0	.0	.6	.0				
	九州沖縄		40.6	.7	.5	3.1	10.5	2.2	.1	.1	.7	.0	.0	.9	.1	.9	.0		.7	.0				

(2.22集計)

	- T	愛媛	県	22.5	1.1	.3	2.7	10.1	1.2	.2	.5	.5			.8		3.9		.2	.7	
	近	香川	川県	30.8	.4	.5	.7	6.4	1.0	.5	.5	.7	.0	.0	.4	.3				.4	
		徳島	引果	24.6	1.4	.2	2.4	6.4	1.4	.1	.2	.6	.0		1.7						
	県	高矢	口県	14.7	1.4	.0	2.5	5.3	1.0		.9	.4	.0		.5					.1	
8	4	È	围	29.0	.4	.3	2.3	7.1	1.4	.1	.2	.5	0.	0.	.5	.0	.6	.0	0.	8.	.0
	‡	と 海	道	36.2	.4	.3	4.3	3.8	1.6	.2	.0	.3	0.		.1	.0	.5			.3	
週	亰	Į	北	32.4	.2	.2	3.1	5.4	1.8	.1	.2	.5		.0	.8	.0	.4	.0		1.5	.0
	厚	Ę	東	35.5	.2	.2	2.0	6.9	1.3	.1	.1	.4	.0	.0	.3	.0	.9	.0	.0	1.2	.1
	甲	信越	北陸	29.1	.2	.4	3.6	7.9	1.6	.4	.3	.3	.0	.0	.7	.1	.5		.0	.8	.1
	亰	Į	海	17.7	.4	.2	1.9	6.2	1.3	.0	.2	.4	.0	.0	.5		.3			.8	
	Ų	Í	畿	22.1	.7	.2	1.7	6.5	1.3	.1	.1	.4	.0	.0	.2	.0	.2		.0	.5	
	中国四国 九州沖縄		国	21.0	.8	.3	2.3	8.4	1.2	.1	.4	.5	.0	.0	.7	.0	.8	.0	.1	.5	.0
			縄	32.9	.7	.4	2.7	9.9	2.1	.1	.1	.6	.0	.0	.9	.0	.8	.0	.0	.6	.0

(2.29集計)

¹⁾ 鳥インフルエンザは除く. 2) 髄膜炎菌性髄膜炎は除く. 3) オウム病を除く.

全国 全数把握感染症 2012年 第7、8週 (2012.2.13~2.26)

類型 二類 三類感染症																	[兀類!	感染 犯	Ē									五類感染症														
—				(2)	(1)		,		(5)	(1)	(3)	(4)	(6)	(10)	(12)	(18)					(29)	(33)	(34)	(36)	(39)	(40)	(41)	11) (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (14-2) (14-3)															
		, <u>.</u>	(1) 急性灰白髄炎)結核	(1) コレト	(2) 細菌性赤痢	(3)腸管出血性大腸菌感染症	(4)腸チフス	(5)パラチフス	(1) E 型肝炎	A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	Q 熱	(コクシジオイデス症	(18) チクングニア熱	(19) つつが虫病	デング熱	(24) 日本紅斑熱	(25) 日本脳炎	(29)ブルセラ症	がツリヌス症	(34) マラリア	(36) ライム病)類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	(1)アメー バ赤痢	(E型及びA型肝炎を除く))ウイルス性肝炎	急性脳炎	(クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病)劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(後天性免疫不全症候群	(8)ジアルジア症	(9)髄膜炎菌性髄膜炎	(1) 先天性風しん症候群	梅毒	(12) 破傷風	()菌感染症の)がショマイシン耐性黄色ブドウ球	、バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん
		全 国		687		7	17	3	1	3	4						2	3					1			21		17	2	13	2	4	10	26		1		22			2	8	18
		愛 媛 県		10																																							
	四 国	香川県																																								<u> </u>	
第 7	- 1	徳島県		7																																						-	
<u> </u>		高 知 県 北 海 道		10						2																1						1											+
8		東北		59		1	1																			ı						1	1	1				1					1
週報告数	ブー	関東		264		2	4			1	1							2					1			5		11	1	7		- 1	3	17				16			1	4	. 11
告		甲信越北陸		38		1	1										1						- 1			7		1		,			2	- ''				.0					
数		東海		78			1																			1		2		2	2		2										6
ŕ	訓し	近 畿		101		1	2	2	1		1							1								1		1		2		1		4		1		1				3	
	``	中国四国		49			2	2			1						1									2								3				1				1	
Ш		九州沖縄		88		2	6	6			1															4		2		2		1	2	1				3			1		
,,,,		8週		333		4	10	1	1	1	2						1	1								11		10		8		1	6	11		1		16			2	3	9
週推移	全 国	7週		354		3	7	2		2							1	2					1			10		7			2		4	15				6				5	9
移	国	6週		337		4	4		1	2							6	2					1			11		15		6	1	2	4	16	1			13				2	
Ш		5週		398		2	15			2							2	1								9	_	11				2	7	11				12			2		
		全 国		3643	1	26	92	4	3	26	16	1	1				58	20					5			102	1	127		94	4	28	54	190	_	3		119			11	39	65
		愛 媛 県		45													1									1		1					2	2				2					
		香川県		20			1										1	1								1		1		1		1										<u> </u>	
1 - 1		徳島県		35																								1	-				1	1									
0	_	高知県		16																									1				1					_					
2		北海道		109			3			12		1					_									7		2		_		2	5	6				2					
年	ブー	東北		254	4	2	3		_	2	•						2						0			6		6			_	3	4	3				6				1	
年累積数	íŀ	関東		1391	1	14	21		2	8	6						15 1	11					2			25		55			1	7	13	100		1		71	6		4	18	29
数		甲信越北陸		170 409		1	6 5			4	4						1						1			16 10		7 10			2	4	4 6	9 16				7	3			1	24
		東 海 近 畿		512		4	9		1	2			1				6	7					1			10	_	24			3	7	7	37		1			3		3		
'		<u>匹 蔵</u> 中国四国		357		1	15		1	-	2		I				4						I			14		11				1	8	12		ı		14 5			3	14	
		九州沖縄		441		2	30			1	2						30	<u> </u>					1			14		12				3	7	7	I	1		13			4		- /
ш		ノレ 711 7中 7年		441		4	30	'									JU	- 1					I			14		12	J	11		J	1					13	1			4	ш

[・]医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

[・]四類感染症 チクングニア熱は、2011年2月1日から対象疾患に追加されました。